「聞くこと」の系統とポイント

小中連携で、「曖昧さに耐える」「量に負けない」力を育てる

【 】内は単元名を示します。 U:Unit　YCDI:You Can Do It!　LBF:Let's Be Friends!　DL:Daily Life　LR:Let's Read

学年	音声を聞いて書かれた文字と一致させる力	必要な情報を聞き取る力		聞いておおまかな内容を捉える力		聞いて要点を捉える力
1年	●アルファベットを聞き分ける【LBF8】 ●音声を聞いて、書かれた文字と一致させる【Sounds and Letters（帯教材）】 	会話などから具体的な情報を聞き取る【Unit 各Part Listen】	●会話から、話し手についての情報を聞き取る【U1】 ●会話から、興味のあることなどについての質問を聞き取る【U2】 ●会話から、話し手が夏休みにすることなどを聞き取る【U3】 ●会話から、人物の情報を聞き取る【YCDI1】 ●人物の特徴の説明から、必要な情報を聞き取る【U4】	小中連携で！ ストーリーを聞いて、おおまかな内容を捉える【Unit 扉】	●場面の様子の説明を聞き、おおまかな内容を捉える【U8】  ●学校紹介を聞いて、おおまかな内容を捉える【YCDI3】	
2年			●友達の話から、企画に必要な情報を聞き取る【U2】 ●アナウンスから、必要な情報を聞き取る【DL3】 ●災害時に役立つものの説明から、必要な情報を聞き取る【U5】 ●町の人が必要としていることを聞き取る【YCDI2】		●ニュースを聞いて、おおまかな内容を捉える【DL1】 ●ポスター案の説明を聞いて、おおまかな内容を捉える【U7】 ●郷土かるたの絵札の説明を聞き取る【YCDI3】 	●（ポスター案の説明から、いちばん大切にしたことを聞き取る【U7】）
3年			●音声を聞いて、質問された内容に答える【DL1】 ●留守番電話の用件を聞き取る【DL2】		●講演を聞いて、おおまかな内容を捉える【DL4】 ●おすすめの作品について話を聞き、おおまかな内容を捉える【U6】	●話し合いを聞いて、話し手の意見の要点を捉える【U2】 ●スピーチを聞いて、伝えている内容の要点を捉える【U7】

▶詳しくは「小中連携ガイド」の13ページ

ポイント1　基本文や本文中の表現をくり返し、まとまりのある英文の中で聞かせる

小学校の英語の授業を通して、英語を聞く力が育っている状態で、生徒が中学校に入学してきます。この力を生かし、さらに伸ばしていくため、Here We Go! のListenは、基本文をターゲットとして聞き取る活動であっても、未習語を含むまとまりのある内容にしています。わからない語句があっても諦めずに聞き、推測をはたらかせて概要を捉える、「曖昧さに耐える」「量に負けない」力を育てます。この力は、長文を読む力にもつながります。

be going toをターゲットにした音声スクリプト

=ターゲット文
=本文中の表現
=未習語

Tina:　Hello, Kota.　This is Tina.
Kota:　Oh, hi, Tina.
Tina:　Do you have any plans for tomorrow?
Kota:　Tomorrow?
Tina:　Yeah.　I'm going to go shopping.　I want to buy something for David.　Can you come with me?
Kota:　Sorry, but I'm going to go to *juku* tomorrow.　How about the day after tomorrow?
Tina:　The day after tomorrow?
Kota:　Yes.
Tina:　Oh, no.　We're going to practice soccer with Nick, aren't we?
　　He's really looking forward to playing soccer with you!
Kota:　Oh, that's right!　Sorry, I forgot.　How about next Sunday then?　Do you have any plans?
Tina:　No, nothing much.
Kota:　OK.　Let's go shopping next Sunday and look for a nice present for David.
Tina:　Great.　Thanks.

2年 Unit 3　Part1　Listen（p. 33）

「読むこと」の系統とポイント

ストーリーを楽しみ、ステップアップしながら読むことに慣れ、目的に応じて読む力を育てる

学年	文字を見て、英語らしい発音やリズムで音読したり、黙読したりする力		必要な情報を読み取る力	読んでおおまかな内容を捉える力	読んで要点を捉える力
1年	●アルファベットを見分けたり、発音したりする【LBF8】 ●文字を正しく読む【Sounds and Letters（帯教材）】	本文を音読したり、黙読したりする【Unit 各Part Listen and Read】	●説明文から、クイズの回答に必要な情報を読み取る【LR1】50語 ●チャットのやり取りから、必要な情報を読み取る【U5】81語 ●イベントの案内から、必要な情報を読み取る【DL5】67語	●身近な人を紹介する文章のおおまかな内容を捉える【U6】47語 ●人物紹介のおおまかな内容を捉える【YCDI2】63語 ●出来事を伝えるはがきのおおまかな内容を捉える【U7】69語 ●物語のあらすじを捉える【LR2】112語	
2年			●メールの用件や、返事が必要なことを読み取る【U3】97語 ●交換留学生2人のメールから、共通点を読み取る【YCDI1】166語 ●グルメの紹介記事から、必要な情報を読み取る【U4】148語 ●オンラインツアーの案内から、必要な情報を読み取る【DL7】126語	●日記のおおまかな内容を捉える【U1】117語 ●物語のあらすじを捉える【LR1】262語 ●紹介記事のおおまかな内容を捉える【U6】127語 ●インタビュー記事から、人物の経歴や思いを読み取る【LR2】377語 ●手紙から、書き手の意図や気持ちを読み取る【U8】77語 ●説明文のおおまかな内容を捉える【LR3】361語	●（説明文の要点を捉える【LR3】）
3年			●記事から、質問の答えに必要な情報を読み取る【U1】124語 ●レシピから、必要な情報を読み取る【DL3】118語 	●ある人物の手記のおおまかな内容を捉える【U3】175語 ●伝記からその人物の功績をおおまかに捉える【LR1】395語 ●意見文から2人の意見とその理由を捉える【YCDI1】199語 ●プレゼンテーションの原稿の概要を捉える【U5】174語 ●手紙から、書き手が伝えたい気持ちを読み取る【U8】148語	●投稿文の要点を捉える【U4】180語 ●説明文の要点を捉える【LR2】458語 ●リポートの要点を捉える【YCDI2】189語 ●スピーチ原稿の要点を捉える【LR3】516語 ●言葉に込められた思いを読み取る【YCDI3】77語

ポイント1　1年の前半は読ませることを急がず、読む機会と読む量が段階的に増えていく設計

ポイント2　読む力を育てる、目的に応じたヒントや設問

読んで要点を捉える活動の例

TIP
長い文章を読むときは、まず、段落ごとの要点を捉えることを意識してみよう。

Read
1. 通りかかったKotaが、記事を読んでいるHajinに話しかけています。文中の（　）に入るものを A ～ D から選び、記号を書きましょう。

Kota:　What are you reading, Hajin?
Hajin:　I'm reading an article about (　　).
Kota:　Wow, it sounds interesting!

A robots for children　B the relationship between humans and robots
C perfect robots　D the history of robots

3年 Let's Read 2（pp. 56-59）

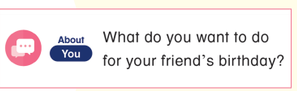
「話すこと（やり取り）」の系統とポイント

帯教材や、継続的な“About You”の活動で、即興的なスピーキングの力を育てる

学年	その場で質問したり、伝え合ったりする力			事実や気持ちを整理して、やり取りする力	聞いたり読んだりしたことをもとに、要点や自分の考えを伝え合う力
1年	自分のことや興味のあることについて、その場で質問したり、伝え合ったりする【Unit 各 Part Speak】	自分や相手のことについて、その場でやり取りする【Let's Talk!（帯教材）】	●自分と相手の基本的な情報について、その場で伝え合う【LBF】 ●興味のあることなどについてたずねる【U2】 ●やり取りをして、友達の新しい一面を見つける【YCDI1】	●おすすめの場所について、たずねたり伝えたりする【U5】 ●落とし物の持ち主を探すやり取りをする【DL1】／買い物や注文のやり取りをする【DL2】／時刻についてのやり取りをする【DL3】／行き方をたずねたり伝えたりする【DL4】	
2年			●企画への希望や意見を、その場で伝え合う【U2】 	●必要だと思うものについて、意見を整理して伝え合う【U5】 ●複数のポスター案を比べ、自分の意見とその理由を伝え合う【U7】 ●地域のPRのために紹介したい名所や名産品について話し合う【YCDI3】 ●電話で、何かを頼んだり応じたりする【DL1】／飲食店で注文をする【DL4】／電車の乗り換えについてたずねたり、案内をしたりする【DL5】／体調をたずねたり、助言をしたりする【DL6】	
3年			●音声を聞いて、質問された内容に答える【DL1】	●おすすめの作品について、詳しい情報を伝え合う【U6】	●聞いた話をまとめたり、自分の意見を伝えたりする【U2】 ●議題を決めて話し合い、グループの意見をまとめる【YCDI1】 ●スピーチの要点に対する自分の考えを伝え合う【LR3】

ポイント1 題材と自分をつなげて話す “About You”

普段の授業の中で、即興的に自分の考えを伝える力がつくように、Small Talkの話題を“About You”マークを付けて随所に掲載しました。



ポイント2 帯活動で使える即興スピーキング教材 Let's Talk! がパワーアップ！

ご好評いただいた教材の趣旨はそのまま、よりUnitの学習と結びつけて指導しやすいように、話題や紙面の示し方を改善しました。



2年 Let's Talk!（とじ込み6-7）

「話すこと（発表）」の系統とポイント

段階的に、まとまりのある内容を話す力をつける

学年	その場で話す力		事実や気持ちを整理して、まとまりのある内容を話す力		聞いたり読んだりしたことをもとに、要点や自分の考えを話す力
1年	自分のことや興味のあることについて、その場で話す【Unit 各 Part Speak】	●春休みの出来事を発表する【LBF4】 ●夏休みにすることなどについて、その場で話す【U3】	ストーリーについて、その場で話す【Story Retelling（帯教材）】	●自己紹介をする【LBF7】 ●伝えたい情報を整理して、人物を紹介する【U4】 ●場面の様子が伝わるように、起こっていることを説明する【U8】 ●学校を紹介する【YCDI3】	
2年				●町の名物の魅力が伝わるように、詳しく説明する【U4】 ●イベントを提案する【YCDI2】	
3年				●伝記の内容を自分の言葉で説明する【LR1】 ●調べたことや自分の考えを、順序立てて発表する【U5】 ●伝え方を工夫して、思いが伝わるスピーチをする【U7】	●記事から読み取った事実をもとに、自分の考えを発表する【U1】

ポイント1 自分の言葉で説明・描写する力を育てる Story Retelling

巻末に、ストーリーの展開に沿った各Unitのイラストを掲載。会話文中心のストーリーを自分の言葉で説明・描写する力を、3年間で継続的に育てます。



2年 Story Retelling（p. 124）

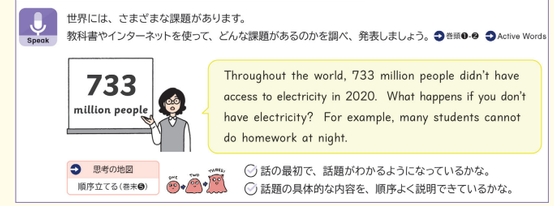
ポイント2 段階的に、情報を整理する力をつけるバラエティ豊かな発表活動

1年の発表活動 ［発話量を増やす］



1年 Unit 6 Part 1（p. 87）

3年の発表活動 ［順序立てて話す］



3年 Unit 5 Goal（p. 69）

「書くこと」の系統とポイント

学んだことを生かしながら、自分なりに工夫して書く力を育てる

学年	読まれた文字や語句を活字体で書いたり、語句や表現を書き写したりする力	教科書や辞書などを参考にして、正確に書く力	事実や気持ちを整理して、まとまりのある文章を書く力	聞いたり読んだりしたことをもとに、要点や自分の考えを書く力
1年	●アルファベットを正しく書く【LBF8】 ●文字を正しく書く【Sounds and Letters（帯教材）】 自分のことや興味のあることに関する表現を書き写す【Unit 各 Part Write】	●自己紹介カードに、自分の情報を書く【U1】	●友達のすてきなところが伝わる、紹介文を書く【U6】 ●ゲストのすてきなところが伝わる、紹介文を書く【YCDI2】 ●出来事や気持ちが伝わるように、はがきを書く【U7】	
2年		自分のことや興味のあることについて、教科書などを参考にして書く【Unit 各 Part Write】 ●出来事や感想などを日記に書く【U1】	●用件や気持ちが伝わるように、メールの返事を書く【U3】 ●留学生2人が楽しめる観光プランを書く【YCDI1】 ●わかりやすい文章構成で、紹介記事を書く【U6】 ●意図や気持ちが伝わるように、手紙の返事を書く【U8】	
3年		●友達や自分のこれからに贈る言葉を書く【YCDI3】	●留守番電話の用件に返答をする【DL2】 ●説明文の要点に対する自分の考えを書く【LR2】 ●表現を工夫して、自分の気持ちを伝える手紙を書く【Unit 8】	●読んだ手記の感想や考えをレポートに書く【U3】 ●読んだ投稿文についての自分の意見を整理して書く【U4】 ●講演の内容に対する感想を書く【DL4】 ●自分の取り組みを伝えるリポートを書く【YCDI2】

ポイント1 UnitのPartでは、「話したことを書く」活動で、書くことに慣れる

2. 友達について知らなかったことを発表しましょう。

［例］ A Miki is great.
She cooks breakfast every morning.
She can make an omelet.



Write About You 話したことを整理して、友達を紹介する文章を書きましょう。 Goal (p. 93)

1年 Unit 6 Part 1 (p. 87)



すらすら書けるようになるよ

- 会話をふり返り、自分が話したことをノートに書こう。
- 英語で言えないことは、日本語やローマ字で書いておこう。

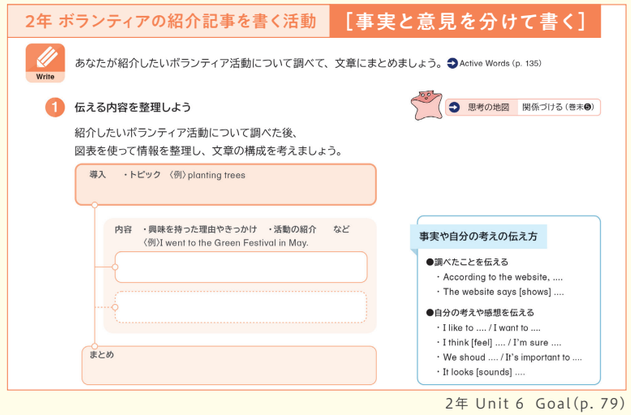
1年 Let's Talk! (とじ込み8)

ポイント2 UnitのGoalでは、参考になる本文と文章構成のガイドによって、書く力を育てる



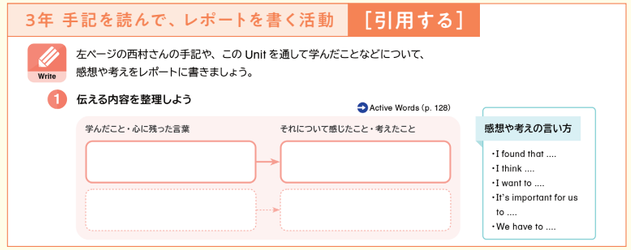
1年 Unit 6 Goal(pp. 92-93)

2年 ボランティアの紹介記事を書く活動 ［事実と意見を分けて書く］



2年 Unit 6 Goal(p. 79)

3年 手記を読んで、レポートを書く活動 ［引用する］



3年 Unit 3 Goal(p. 37)

COLUMN

英語で書く力を伸ばしていくために

Here We Go! には、ストーリーや活動に基づき、生徒が自分の思い・考えを「書きたい！」と思えるヒントが豊富にあります。英語を使って書いたときには、「これを伝えたかったけど、うまく表現できなかった」「ここを間違えていた」と気づくことがとても大切です。間違いを恐れず、そこから学び続けられる、積極的に書く生徒を育てましょう。



羽山 恵
編集委員／獨協大学准教授